

資料

令和7（2025）年度  
大阪市イノベーション促進評議会資料

〈令和8年3月26日〉



<b>1. 大阪市のイノベーション創出支援の体系</b> .....	<b>2</b>
<b>2. 令和7年度の大阪市の主な取組について</b> .....	<b>3</b>
<b>3. 今後の取組について</b> .....	<b>12</b>

# 1. 大阪市のイノベーション創出支援の体系

## 京阪神スタートアップ・エコシステム拠点都市

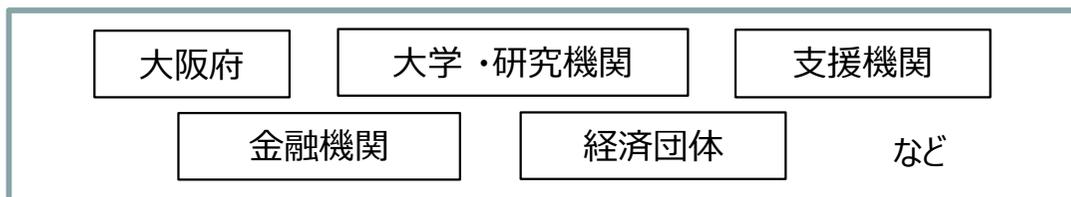
世界に伍するスタートアップ・エコシステムの形成をめざし、産学官が連携してスタートアップ支援を実施

## 大阪スタートアップ・エコシステム拠点都市

京阪神スタートアップ・エコシステム拠点形成計画（内閣府認定）のもと、スタートアップ支援を実施

### 大阪市の主な取組

1. 大阪イノベーションハブ（OIH）の取組〔大阪産業局交付金事業〕
2. 大阪スタートアップ・エコシステム拠点都市の取組〔大阪産業局交付金事業〕
3. グローバルスタートアップイベント〔実行委員会事業〕
4. 産学官連携（大学の研究・技術シーズの事業化支援）〔イノベーション創出支援補助金〕



京都スタートアップ・エコシステム  
拠点都市



ひょうご神戸スタートアップ・エコシステム  
拠点都市

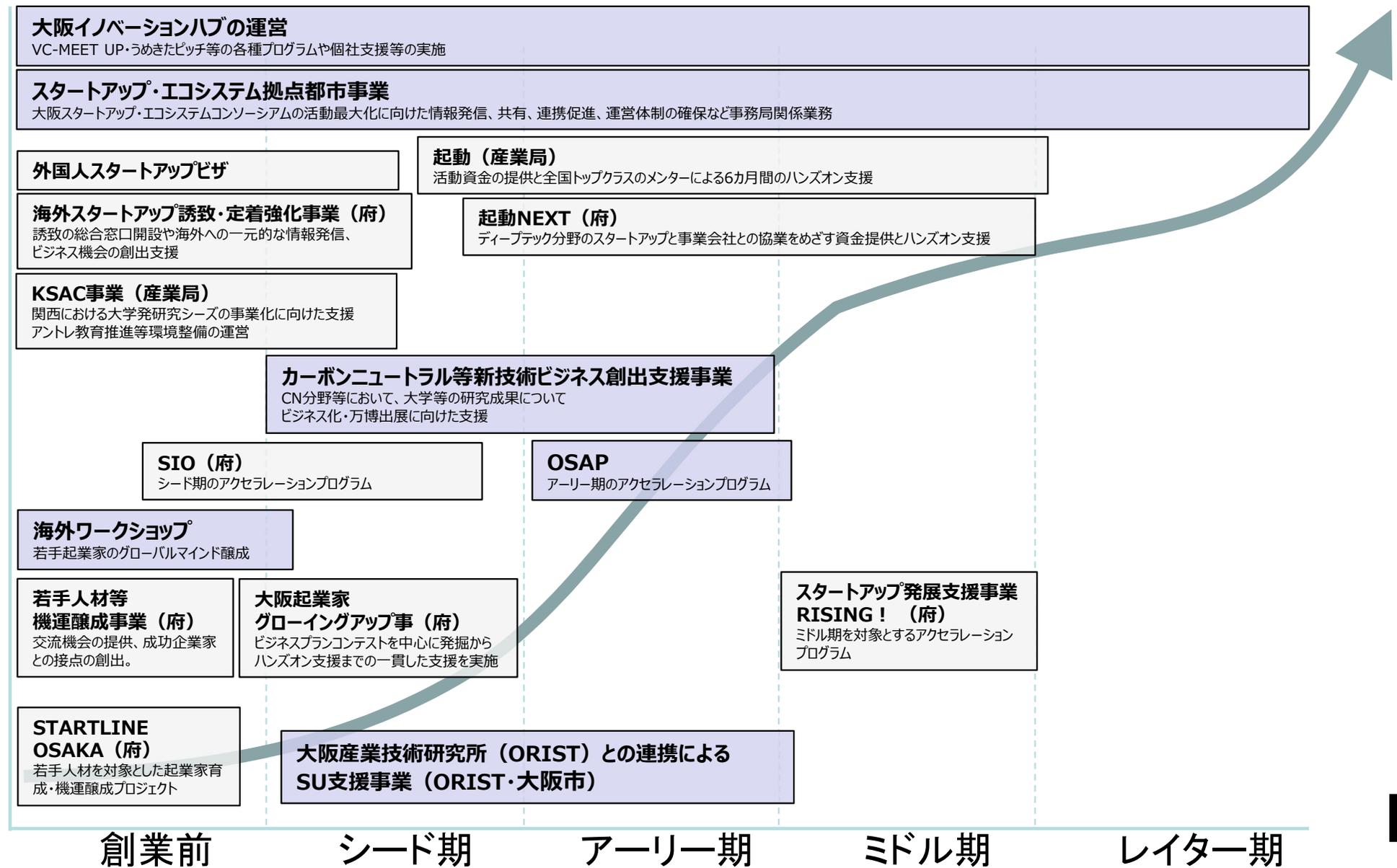
## 2. 令和7年度の大阪市の主な取組について

1. **大阪イノベーションハブ（OIH）の取組**  
〔大阪産業局交付金事業〕
2. **大阪スタートアップ・エコシステム拠点都市の取組**  
〔大阪産業局交付金事業〕
3. **グローバルスタートアップイベント「Tech Osaka Summit」**  
〔実行委員会事業〕
4. **産学官連携（大学の研究・技術シーズの事業化支援）**  
〔イノベーション創出支援補助金〕
5. **数字で見る成果**

# 2-1. 大阪イノベーションハブ（OIH）の取組〈全体像〉

- ◆OIHでは、企業の成長段階に応じた各種プログラムや個社支援を実施  
実績：イベントは年200回以上実施。企業等との面談は155件（2025年4月～2026年2月末）実施。

## 大阪イノベーションハブにおけるスタートアップ支援の全体像



## 2-1. 大阪イノベーションハブ（OIH）の取組 〈主な取組①〉

### VC MEETUP・うめきたピッチ

大阪のスタートアップとVCや既存企業等との接点・機会を拡大するため、VC等が定期的に集まる場づくりを行い、スタートアップの資金調達につなげる取組を展開

開催回数： 9回 登壇スタートアップ：51社

参加者数：486人



### OIHスタートアップアクセラレーションプログラム（OSAP）

アーリー期を対象に、約5か月間、企業経験者等からのアドバイスや、大企業・VC等との連携により、事業成長の加速をめざす

参加企業数：12社 成果：資金調達、事業会社との協業など

### 海外ワークショップの実施

- ・ビジネスアイデアを有する若年層や起業に関心のある学生等をアメリカ・ボストンに派遣
- ・ビジネス現場の視察や現地で活躍するスタートアップや支援機関、大学等との交流やビジネスアイデアのピッチ発表を通じて、起業マインド醸成とスキル向上の機会を提供

参加者数：9人

内 容：施設訪問、ピッチセッション、交流イベント等、22のプログラムを実施



### 万博を契機とした国際交流

万博会期中、海外の支援機関等との交流が活発に行われた。

万博を契機に構築された海外とのネットワークを一過性のものとせず、継続的に交流を実施し、連携をより一層深めていく。

【OIH視察受け入れ件数 ※万博会期中（4/13-10/13）】

32件 325人（韓国、タイ、サウジアラビア、ポーランド、ベトナム、インドネシア 等）

## 2-1. 大阪イノベーションハブ（OIH）の取組 〈主な取組②〉

### カーボンニュートラル等新技術ビジネス創出支援事業

カーボンニュートラル分野を中心に大学等の有望な新技術を発掘、スピード感を持ってビジネス化支援を進め、万博での出展や実証実験等で活躍するスタートアップを輩出する（2022年度～2025年度）

- ・ 専門人材による有望なスタートアップの発掘
- ・ 万博パビリオン出展企業参加のもと、協業に向けたビジネスプランや連携提案の策定支援
- ・ 万博出展に向けて、実証実験場所の提供や、投資・事業連携等の支援を要請できる企業・VCとのネットワークを構築
- ・ 万博での魅力的な展示に向けた具体的な支援

#### 【実績】

支援事業者 51社（うち 万博出展事業者 41社※）

※内訳

出展パビリオン	出展社数
大阪ヘルスケアパビリオン（リボーンチャレンジ）	37社
その他のパビリオン	4社



リボーンチャレンジ  
カーボンニュートラルトレジャーハント

## 2-2. 大阪スタートアップ・エコシステム拠点都市の取組

- ◆内閣府は、世界トップレベルのスタートアップ・エコシステムの形成に向け、『第2期スタートアップ・エコシステム形成加速化プラン』を策定。スタートアップ・エコシステム拠点形成計画を公募し、集中支援対象となる拠点都市を選定。
- ◆大阪は、京都、ひょうご神戸と連携し「大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム」として「グローバル拠点都市」に選定。  
(2025年6月) (計画期間：2025年度～2029年度)

### 各種国内イベントへの出展

大阪・京阪神のエコシステムの取組について、国内外のVC、大企業関係者、スタートアップに対してPR

- ・ SusHi Tech Tokyo 2025 (2025年5月8日、9日)
- ・ IVS 2025 KYOTO (2025年7月2日～4日)
- ・ Tech Osaka Summit 2025 (2025年9月16日、17日)
- ・ RAMEN TECH (2025年10月9日)
- ・ Tech GALA (2026年1月27日～29日)

### Kansai Startup Mashups

京阪神のコンソーシアムとJETRO大阪本部が連携し、関西発でグローバルに挑戦するスタートアップを支援

- ・ 「GLOBAL VC MEETUP BEYOND THE EXPO」(2026年1月26日～30日)  
海外VC4名を招へいし、1月29日にはうめきたSHIP HALLにてカンファレンスを実施(参加者数126人)

### 関西スタートアップアカデミア・コアリション(KSAC)

- ・ 関西地域の30の大学を含む産学官金98機関で構成されるプラットフォーム
- ・ 大学シーズの実用化や人材育成を強かに支援し、大学発のスタートアップが持続的に創出される環境の構築をめざす
- ・ 文部科学省の「社会還元加速プログラム(SCORE)」(2021年度)、「大学発新産業創出プログラム(START)」(2021～2025年度)、「大学発新産業創出基金事業(スタートアップ・エコシステム共創プログラム)」(2024～2027年度末)を活用
- ・ 起業活動支援(GAPファンド)、起業家教育の指導・支援人材の育成、起業環境の整備(共用試作機器等)、地域のエコシステム形成(CROSS OVER(アイデアワークショップ))、CXO候補マッチング事業に取り組む(GAPファンドでは、これまで136件を支援)

## 2-3. グローバルスタートアップイベント

### 「Tech Osaka Summit 2025」

主催 : 新たなグローバルスタートアップイベント実行委員会事務局

(大阪市・大阪産業局・U-FINO・都市活力研究所・JETRO大阪本部)

事業目的 : スタートアップの交流・成長機会の創出 (スタートアップと投資家等とのマッチング)

開催日 : 2025年9月16日(火)・17日(水)

主な内容 : 「バイオ・ライフサイエンス/ヘルスケア」、「グリーンテック」、「デジタル」の3分野を中心に  
様々なコンテンツを実施

参加者数 : 約3,500人 (オンライン含む)

#### 商談会

スタートアップと事業会社・投資家等による商談会を実施

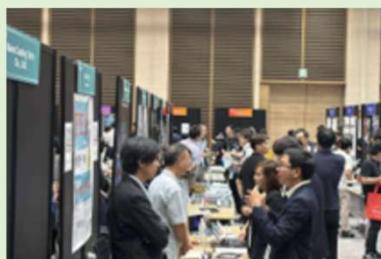
商談件数 : 600件



#### 展示会

国内外スタートアップ企業、支援機関が出展

出展社数 : 170社  
(海外42社)



#### ピッチコンテスト

応募した91社のうち、予選を通過したスタートアップ10社が英語でピッチ

最優秀賞1社  
優秀賞2社



#### トークセッション

国内外のスタートアップ関係者や市長によるキーノート、トークセッションを9セッション実施



## 2-3. グローバルスタートアップイベント

Tech Osaka Summit 2025 と同時期に相互誘客を目的として様々なイベントと連携イベントを通じて国内外のスタートアップ関係者とのネットワークを構築することができた。

### イベント開催場所



### 主な連携イベント

 GLOBAL STARTUP EXPO 2025 世界中のスタートアップエコシステム関係者を集めて開催（主催：経済産業省 ほか）

 EDCON 世界最大規模の国際的なイーサリアム（※）イベント（※）ブロックチェーン技術を応用した開発プラットフォーム

### その他連携イベント



## 2-4. 産学官連携（大学の研究・技術シーズの事業化支援）

- ◆大学の持つ研究・技術シーズをもとにした産学連携の研究開発に係る費用の一部を補助することで、実用化に向けた取組みを推進し、もって本市の経済活性化及びイノベーション創出を図る

### 大阪市イノベーション創出支援補助金

- 【概要】
- ・ 補助対象は**国内の大学**
  - ・ **大阪市内に事業所を有する**民間企業又は個人との連携事業（※特例あり）
  - ・ **補助率：2分の1（上限額200万円）**

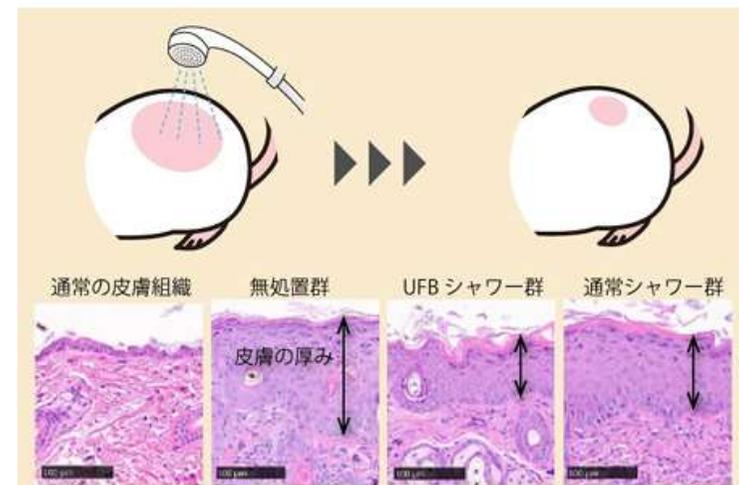
【成果】 **2024年度までに126件、27大学に交付（うち18件が実用化済）**

#### 【具体的な事業例】

- ・ **微細な気泡による皮膚病態に対する効果に関する研究（大阪公立大学）**

ウルトラファインバブルシャワーがアトピー性皮膚炎の症状を抑えることをマウスで確認

➡生体噴霧洗浄機の販売予定



## 2-5. 数字で見る成果

◆目標に対して、おおむね順調に成果をあげている

### 大阪イノベーションハブ（OIH）の取組に係る目標

目標（2021～2025年度）	数値	達成状況 (2025年3月末時点)
新たなプロジェクトの創出・推進支援件数	412件以上	360件
スタートアップ等における資金調達額	530億円以上 ※2020年度以前に支援した企業が新たに資金調達した額を含む。	501億円

### スタートアップ・エコシステム拠点都市（大阪）の目標

KPIの項目	大阪の目標（2020～2024年度）	数値	達成状況 (2025年3月時点)
スタートアップの創出	◎スタートアップの設立件数	300社	653社
	◎うち 大学発スタートアップの設立件数	100社	211社
スタートアップの成長	◎ユニコーン輩出件数	3社	0社
	◎5億円以上調達のスタートアップ件数	25社増	51社増
起業家の聖地	◎外国人起業家の誘致件数	20社	56社
	◎スタートアップVISAの活用数	30者	49者
スタートアップの活躍	◎万博を契機に活躍するスタートアップ輩出件数	50社	53社

### 3. 今後の取組について① <スタートアップ・エコシステム拠点都市>

◆大阪市では、京阪神スタートアップ・エコシステム拠点形成計画（内閣府認定）のもと、スタートアップ支援を実施

#### スタートアップ・エコシステム拠点形成計画（計画年度：2025年度～2029年度）

【目標】 世界に伍するスタートアップ・エコシステムの形成（世界で活躍するスタートアップの輩出）

#### 【主な取組】

##### 世界とシームレスに繋がる

- ・ 海外との連携強化
- ・ スタートアップの海外進出支援
- ・ 海外のスタートアップ誘致促進 など

##### スタートアップの成長を支援する

- ・ 産学官連携による成長支援の強化
- ・ 事業会社のオープンイノベーションの参加促進
- ・ 公共調達・社会実証の促進 など

##### エコシステム形成の土台を作る

- ・ 産学官連携による多様なアントレ教育の展開
- ・ 次の段階に向けた取組（起業・共創プログラム等）の促進 など

#### 【大阪のKPI】

	2029年度までの5年間の累計	過去5年間の実績
海外からの資金調達数	10件	3件
資金調達額	1,600億円	862億円
ネクストユニコーン※1輩出数	5社	2社
大学発SU創出数	150社	211社
ユニコーン輩出数	京阪神で5社※2	1社
スタートアップ創出数	1,200社	653件

※1 時価総額200億円以上

※2 2029年度末時点の社数

### 3. 今後の取組について② <本市の主な取組（令和8年度）>

#### 【取組の方向性】

##### メリハリのあるスタートアップ支援

- ・ シード～アーリー期のSUへの支援を強化
- ・ 大阪が強みを持つ分野（バイオ・ライフサイエンス、グリーン）のスタートアップを重点支援

##### 国内外のスタートアップ支援ネットワーク強化

- ・ 国内のSU支援機関等との連携強化及び拡大
- ・ 海外の支援機関との連携強化及び拡大

##### 新たなスタートアップの担い手を創出

若手起業家等の新たなプレイヤーの創出を促進

##### ブランドの確立

大阪のスタートアップ支援環境の魅力や大阪を代表するスタートアップを積極的にプロモーション

##### 行政とスタートアップの連携

行政課題の解決に向けたスタートアップとの連携強化

#### 【本市の主な取組（令和8年度）】

##### ●大阪イノベーションハブ（OIH）の取組〔大阪産業局交付金事業〕

- ・ スタートアップ支援機能強化事業【重点】（海外展開支援プログラムの実施、OIH運営体制の充実）
- ・ 支援プログラムの充実、個社支援の強化
- ・ 若手人材の交流促進、起業家コミュニティとの協働、メンター支援の充実

など

##### ●スタートアップ・エコシステム拠点都市事業〔大阪産業局交付金事業〕【重点】

- ・ 産学官連携による支援
- ・ スタートアップの実証実験支援、公共調達支援手法の検討
- ・ 市長トッププロモーション

など

##### ●グローバルスタートアップイベント事業〔実行委員会事業〕【重点】

- ・ 投資家・事業会社等とのマッチング機会の提供
- ・ スタートアップや支援関係者の海外からの招聘
- ・ 重点分野のスタートアップの展示、ピッチコンテスト
- ・ WEBサイト等による情報発信、他都市イベント等でのプロモーション

など